

時数	めあて・到達目標・主な表現	Warm-up (チャンツ・歌・Small Talk・前時の復習など)		活動 1 (導入)	活動 2	活動 3	活動 4 or 予備活動
1	<div>めあて</div> 生き物のために身近でできることを考えよう。 <div>到達目標</div> (5 年生) 生き物がかかえる問題についての会話や発表を聞き、話の概要を捉えることができる。 <div>主な表現</div> (6 年生) 生き物がかかえる問題についての会話や発表を聞き、話の概要や話者の考え (=救いたい動物や取り組みもうと思っていること (4Rs) など)などを捉えることができる。 <div>主な表現</div> Let's save the tigers.	【6 分】挨拶と、p.48 Let's Chant <ul style="list-style-type: none"><li>児童どうして How are you? と挨拶させる。</li><li>チャンツを通して前単元の表現を思い出させる。</li></ul>		【17 分】p.60~61 Listen and Think <ul style="list-style-type: none"><li>p.60~61 のイラストを見せ、場面や対話内容を児童に推測させる。</li><li>映像を視聴し、場面の順に番号を○に記入させる。</li><li>各場面の概要 (ソフィアがオーストラリアで父親からウミガメや SDG's について学び、動物を守るためにできることを友達と話し合った)を確認する。</li><li>単元目標を確認する。</li></ul> ※NHK for School の映像を最初に視聴させてもよい (詳細は表外参照)。 <div>※5 年生への配慮</div> ：話の内容を大まかに理解できれば OK で、一言一句理解する必要はないことを伝え、安心させる。	【12 分】p.61 Watch and Think <ul style="list-style-type: none"><li>問題を確認し、映像を視聴させる。</li><li>指導者が次のような質問をする。<div>Q1. どの動物について話していたか。</div><div>Q2. 動物が抱える問題は何か (ここで problem という語彙を英語で伝える)。</div><div>Q3. Global warming は日本語で何と言うか。</div></li><li><div>1</div>と<div>2</div>の Your Plan に回答させる。</li></ul> p.60 右上の二次元コードからアクセスできる「絶滅危惧種資料」を参考にさせてもよい。 <div>※5 年生への配慮</div> ：映像の内容が大まかに理解できて、自分ならどんな生き物を救いたいかを考えるだけでよいと伝える (生き物名は日本語でもよい)。	【10 分】p.60 Let's Chant <ul style="list-style-type: none"><li>1 回目 (聞く)</li><li>2 回目 (口パク)</li><li>3 回目 (声に出して言う)</li></ul> <div>※5 年生への配慮</div> ：うまく言えなくても、聞いて意味が理解できるだけでもよいと伝えて安心させる。	
2	<div>めあて</div> 生き物が暮らす場所やかかえる問題を聞き取ったり、たずね合ったりしよう。 <div>到達目標</div> (5 年生) 生き物が暮らす場所をたずね合うことができる。 <div>主な表現</div> (6 年生) 生き物 (前年度に取り上げなかった生き物も含めて) が暮らす場所をたずね合うことができる。 <div>主な表現</div> Tigers live in forests. / Hunting is a big problem.	【6 分】挨拶と、p.60 Let's Chant <ul style="list-style-type: none"><li>児童どうして How are you? と挨拶させる。</li><li>チャンツを通して前時の表現を思い出させる。</li></ul>	【6 分】p.60~61 Listen and Think <ul style="list-style-type: none"><li>映像を再生し、概要について児童に確認する。</li></ul>	【6 分】p.62 Let's Watch <ul style="list-style-type: none"><li>映像を視聴し、ソフィアが何を言っているかを児童に確認する (トラが森で暮らしていること、狩猟や森が失われていることが問題であること、守る必要があること)。</li><li>本時のめあてを確認する。</li></ul>	【9 分】p.62 Let's Listen <ul style="list-style-type: none"><li>問題を全員で確認する。</li><li>各選択肢の意味や読み方を確認する。</li><li>音声再生して回答させる。</li></ul>	【12 分】p.62 Let's Try <ul style="list-style-type: none"><li>モデル音声を聞かせる。</li><li>口パクで練習させる。</li><li>すらすら言えるようになるまで練習させる。</li><li>前時の p.61 Watch and Think で考えた生き物について、MPD p.16~17 を参考に、その生き物の暮らす場所をたずね合わせる。</li></ul>	【6 分】p.61 Let's Read and Write <ul style="list-style-type: none"><li>英文の音声を再生して意味を確認する。</li><li>音声に合わせて英文を指でなぞらせる。</li><li>指でなぞりながら声に出して英文を読ませる。</li><li>声に出しながら書かせる。</li></ul>

時 数	めあて・到達目標・ 主な表現	Warm-up (チャンツ・歌・Small Talk・ 前時の復習など)	活動 1 (導入)	活動 2	活動 3	活動 4 or 予備活動
3	<p><b>めあて</b> ①生き物が暮らす場所やかかえる問題について読んだり書いたりしよう。 ②世界の生き物への理解を深めるために、生き物がかかえる問題などについて考えよう。</p> <p><b>到達目標</b> (5~6 年共通) 自分が伝えたい生き物について、暮らす場所と、かかえている問題を書くことができる。</p> <p><b>主な表現</b> Tigers live in forests. / Hunting is a big problem.</p>	<p>【6 分】挨拶と、p.60 Let's Chant</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童どうして How are you? と挨拶させる。</li> <li>・チャンツを通して前時の表現を思い出させる。</li> </ul>	<p>【12 分】 p.63 Let's Read</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者がポスターの英文を読む (数回)。</li> <li>・ポスターのキーワードである 4Rs を調べ学習させ、身近な 4Rs の例を発表させる (Refuse : 包装紙やレジ袋を断る / Reduce : トイレットペーパーなどを使いすぎない / Reuse : 必要のないものはフリーマーケットで売る / Recycle : ペットボトルや古紙などの資源の再利用)。</li> </ul>	<p>【7 分】 p.63 Let's Read and Write</p> <p>MPD p.16~17 を見ながら、生き物が暮らす場所と、かかえている問題を書かせる。時間があれば、ペアで書いたことを伝え合う。</p>	<p>【10 分】 p.66~67 Over the Horizon</p> <p>文化探検、フカボリ!、世界探検、物語探検のうち、1~2 つの活動を行う (残った活動は次年度に指導する)。</p>	<p>【10 分】 p.68~69 Sounds and Letters</p> <p>どちらかのページを選び、残ったページは次年度に行う。</p>
4	<p><b>めあて</b> 生き物への理解を深めるために、身近でできることを発表しよう。</p> <p><b>到達目標</b> (5 年生)「わたしたちができることカード」を使って、身近でできることを発表することができる。</p> <p>(6 年生)「わたしたちができることカード」を使って、前年度とは違う身近でできることを発表することができる。</p> <p><b>主な表現</b> 第 1~3 時で扱った表現すべて</p>	<p>【6 分】挨拶と、p.60 Let's Chant</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童どうして How are you? と挨拶させる。</li> <li>・チャンツを通して前時の表現を思い出させる。</li> </ul>	<p>【5 分】 p.65 Your Goal</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Your Goal モデル映像を視聴させる。</li> <li>・発表の概要を確認する (好きな生き物と、その生き物がかかえる問題、身近でできること)。</li> <li>・本時のめあてを確認する。</li> </ul>	<p>【19 分】 p.54 Step 1 と Step 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Step 1 モデル映像を視聴させる。</li> <li>・ロパクで練習させる。</li> <li>・声に出して言わせる。</li> <li>・Step 2 で「わたしたちができることカード」を作成し、ペアで発表の練習をさせる。</li> </ul> <p>※5 年生への配慮：発表に不安がある場合は、発表内容について、1 文につき 1 つのキーワードや絵をカードの裏に書かせるとよい。</p>	<p>【15 分】 p.53 Your Goal</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Your Goal モデル映像を数回視聴して、「わたしたちができることカード」を使って、発表させる。</li> <li>・p.65「発表したことを書こう」に、発表した内容を正確に書かせる。</li> <li>・時間に余裕があれば、p.65 右下の「Enjoy Communication のふり返し」を行う。</li> </ul>	

※時間があれば、予備活動や割愛した学習活動を行う。／※グレーで塗られた欄は本単元のゴールとなる言語活動なので割愛しないこと。

※第 1 時 活動 1 の参考動画 URL：限られた時間を有効に活用するために、以下の動画を活用してもよい。(※2024 年 2 月時点の公開情報。今後予告なくページが変更・削除される可能性もある。)

NHK for School のキソ英語を学んでみたら世界とつながった「Where do lions live?」(00:00~05:00 頃) [https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das\\_id=D0005140433\\_00000](https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005140433_00000)